

「さぬきの森の会」 通信

平成30年3月9日
第31号

発行：国営讃岐まんのう公園
電話番号：0877-79-1807

平成29年度（2017）～環境学習プログラム～

●平成30年2月9日（金）長炭小学校4年生の皆さんと4回目の環境学習活動を行いました。

1. 里山林の観察～冬の動植物～

今回は、雪がかなり残っているなかでの冬の観察となりました。冬芽の観察、双眼鏡を使った野鳥の観察、田んぼの氷の下のあったニホンアカガエルの卵塊やカスミサンショウウオの卵のうの観察など雪の中でも元気いっぱいの充実した観察となりました。カエルの卵塊を初めて触った、ぷにゅぷにゅして柔らかかった等の感想も聞かれました。



2. シイタケ管理体験～シイタケの菌打ち～

観察のあと、前回、みんなで協力して伐採した原木に電気ドリルで穴をあけていきました。さぬきの森の会の皆さんが丁寧に教えてくださり、徐々にスムーズに作業が進みました。その後、木つちを使い、シイタケの菌をコンコンと楽しそうに打ち込んでいました。



3. 森の工作～バードコールづくり～

最後は学習室でバードコールづくり。真剣に鳥の鳴き声に似た音が出せるように作っていました。



●平成30年3月2日(金)長炭小学校4年生の皆さんと5回目の環境学習活動を行いました。

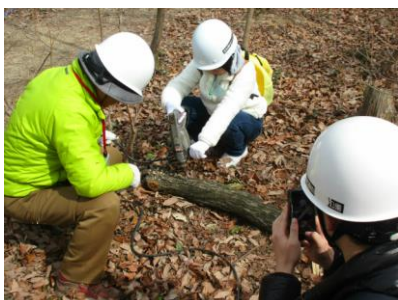
今回は、今年度の環境学習プログラムのまとめの発表を行っていただきました。パワーポイントを用いた成果の発表や美しい歌を披露してくださいました。また、3年生へのバトンタッチとして3年生も一緒に自然生態園、さぬきの森の観察を行いました。前回、観察したニホンアカガエルの卵塊は、オタマジャクシになって泳いでいました。みんな感激してずっと観察していました。4年生の皆さんありがとうございました。3年生の皆さん4月からよろしくお願いします。



それゆけ！きこり探検隊！～早春の野鳥観察とシイタケの菌打ち体験～

平成29年度のさぬきの森の会の5回目のイベントを3月3日(土)に開催し、5名(大人9名、こども6名)の皆様ご参加いただきました。

パワーポイントを使った野鳥についての解説のあと、自然生態園で野鳥観察。松ぼっくりの実を食べるヤマガラをはじめ、エナガ、コゲラ、シジュウカラなどが長時間にわたり、じっくりと観察ができました。シイタケの菌打ち体験では、電動ドリルで穴をあけ、木づちを使い菌の駒を楽しそうに打ち込んでいました。最後に、シイタケ狩りを行い、採りたてのシイタケを炭火で美味しくいただきました。



参加者の皆様、さぬきの森の会の皆様、ありがとうございました。